



# 社協 鵜一地区だより

～「世代を超えて支え合いが出来る町」を目指して!～

第49号

2018年(平成30年)10月1日

編集・発行  
鵜沼第一地区社協

## 会長挨拶



鵜沼第一地区  
社会福祉協議会 会長  
後藤 泉

今年度、鵜沼第一地区社協の会長を  
仰せつかりました後藤泉です。

役員をはじめ会員の皆さま方に支え  
られて、一生懸命努力する所存でござ  
いますので、よろしくお願い致しま  
す。

少子高齢化、孤独死、老人介護、認  
知症の増加などが深刻になっていま  
す。このような時だからこそ、社会福  
祉の「ささえて、ささえられて、みん  
なが主役のまちづくり」をスローガン  
に、声かけの近隣ケア運動やボランタ  
リーハウス事業の充実が求められてい  
ます。

また、三世代ふれあい交流や高齢者  
の交流会(黄金を祝う会)などの活動  
により、住民の皆さまにふれあいの輪  
が大きく広がることを願っています。

鵜沼第一地区社協では、今年度もさ  
まざまな事業を計画、実行しながら  
「世代を超えて支え合いができる町づ  
くり」を目指していきます。

地域福祉の向上のためには、関係各  
方面の方々の連携や協力がますます  
必要になってきます。

今後とも積極的なご支援、ご協力を  
いただきますようお願い申し上げます。

## 平成30年度 鵜沼第一地区社協 年間事業計画

月日	事業内容
平成30年 4月	・第1回委員会 ・地区事業計画案・予算案・役員名簿作成 ・友愛訪問対象者調査 ・暑中見舞いハガキ対象者調査
5月	・鵜一地区だより第48号発行 ・第1回理事会 ・鵜一地区社協総会・会費趣旨説明会 ・市社協主催「近隣ケアグループ研修会」
6月	・鵜一地区社協「近隣ケアグループ研修会」 ・第2回委員会 ・友愛訪問(介護要援護者見守り訪問) ・セラビー犬と親子ふれあい交流会案内作成 ・チラシの配布と回覧
7月	・社協会員募集 ・高齢者宛暑中見舞いはがき作成(鵜一小) ・地域コミュニティ会議
8月	・地区だより編集会議 ・黄金を祝う会参加者調査 ・セラビー犬と親子ふれあい交流会
9月	・各務原市福祉フェスティバル ・黄金を祝う会参加者名簿作成 ・第3回委員会 ・第2回理事会

月日	事業内容
10月	・鵜一地区だより第49号発行 ・校区市民運動会(協賛) ・黄金を祝う会合同会議 (理事、民生委員、近隣ケア代表、社協) ・高齢者宛年賀状対象者調査依頼 ・黄金を祝う会・稲田園との最終打ち合わせ ・岐阜県社会福祉協議会大会
11月	・第4回委員会 ・高齢者宛年賀状作成 (鵜一小) ・黄金を祝う会
12月	・福祉座談会(黄金を祝う会反省会) ・三世代ふれあい広場(協賛)
平成31年 1月	・福祉講演会(地域の支え合い)
2月	・友愛訪問(介護要援護者見守り訪問) ・市社協主催会長・福祉推進員合同会議
3月	・会計監査 ・第5回委員会(監事を含む) ・第3回鵜一地区社協理事会 ・鵜一地区だより編集会議

\*南町月3回、古市場月2回・羽場・西町・小伊木・丸子月1回のボランティアハウス行事を行います。

\*本事業計画については、関係団体との調整によって実施時期が変更になる場合があります。

# 地区総会及び会費趣旨説明会

5月12日(土)

鵜沼第一地区社会福祉協議会の総会が、鵜沼福祉センターで開催されました。63名の役員の皆様にご出席いただき、平成29年度の事業及び決算報告に続き、平成30年度の事業計画案と予算案について説明があり、いずれも原案通り承認されました。

続いて、市社協による会費趣旨説明会が開催され、地域福祉活動の重要な財源となっている社協会費の集め方や使われ方について、説明していただきました。



# 近隣ケアグループ研修会

6月3日(日)

近隣ケアグループ研修会が鵜沼福祉センターで開催され、区長、自治会長、近隣ケアグループ員、民生委員児童委員、主任児童委員など68名の皆様が出席されました。

後藤会長の挨拶に続き、市社協の土屋様より、近隣



ケアの役割や活動の具体的な内容などについて説明していただきました。

また、市社協制作のDVDが上映され、市内各地区の実際の活動状況なども見ることができて、さらに理解を深めることができました。

近隣ケアグループのキャッチフレーズは「声かけて、困ったときはお知らせを、見守りながら、つなぐご近所」です。

最後に、ジョイフル各務原の濱田様より、リフレッシュ体操を紹介いただいてから、地域包括支援センターの役割について説明していただきました。

地域包括支援センターは高齢者とその家族の総合相談窓口です。

困ったときは何でも相談しましょう。

# 暑中見舞い

7月中旬

今年も鵜沼第一小学校の高学年の皆さんが、80歳以上の方と75歳以上のお一人暮らしの方宛に、暑中見舞いのハガキ466枚を書いてくれました。

暑さを忘れる優しさとお届けすることができました。



# 友愛訪問

6月中旬～下旬

民生委員児童委員の皆さんが、自宅で寝たきりの方とそのご家族を訪問して、心ばかりの日常消耗品をお届けすることができました。

猛暑の中、皆様お元気そうで安心しました。



# 地域コミュニティ会議

7月22日(日)

地域コミュニティ会議が鵜沼福祉センターで開催されました。

岐阜経済大学専任講師の後藤康文先生をお迎えし、自治会役員や近隣ケアグループ代表、ボランティアハウス代表、民生委員児童委員の皆様などを対象に、これまでの福祉活動を振り返り、地域の特色や課題を整理して、今後の取り組むべき内容を明らかにする目的で進められました。

3年前と現在の状況を比較しながら、地域ごとにワークシートを活用して意見交換が行われ、社会の変化に対応していけるような地域福祉の姿を求めて、活発な話し合いが繰り広げられました。

最後に代表として西町グループがまとめを発表されて会議を終えました。

鵜一地区は「世代を超えて支え合いができる町」をめざします！



## 会員募集

6月～7月

社会福祉協議会では、自治会の皆様や民生委員児童委員の皆様のご協力を得て、6月1日から社協会員の募集を行いました。

多くの皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

地区社協活動をはじめ、色々な形で皆様方へ還元させていただきます。



社協会費が使われています

## 今後の予定

11月24日(土)

### 黄金を祝う会 (お年寄りを囲む会)

—稲田園にて—

健康体操に始まり、ものまね漫談やバンド演奏と一緒に歌いましょう。

最後はやはり、ビンゴゲームで締めくくります。



平成30年度 鵜沼第一地区社協 役員名簿

役職	氏名	地区での役職	
顧問	嶋 一樹	鵜沼中学校長	
	石田 稔	鵜沼第一小学校長	
会長	後藤 泉	丸子町区長 社協会長	
副会長	林 道夫	古市場町区長	
	大竹 幸司	南町3丁目自治会長 区長	
福祉推進員	林 優	古市場町第1・3民生児童委員	
	栗木 俊明	羽場町第1民生児童委員	
理事	川合 敏夫	羽場町区長 鵜沼第一自治会連合会長	
	櫻井 正巳	西町中自治会長 区長	
	阿部 哲也	小伊木町区長	
	大竹くみ子	民生児童委員代表(南町3・4丁目担当)	
	縣 春義	鵜一地区シニア代表	
	勝野 暁美	鵜一小区補導委員代表	
	浅野真理子	鵜一小区子供育成会代表	
	評議員	加藤 均	羽場町第3民生児童委員
	監事	山田美喜夫	南町6(南)・7丁目民生児童委員
	評議員	伊藤 寿邦	羽場町1丁目自治会長
磯野 治徳		羽場町2丁目自治会長	
栗木 勢治		羽場町3丁目自治会長	
薫田 敏克		羽場町4丁目自治会長	
鈴木 正彦		羽場町6丁目自治会長	
林 勝彦		羽場町7・8丁目自治会長	
長瀬 克士		西町東自治会長	
薫田 充晃		西町南自治会長	
加藤 永雅		西町西自治会長	
笹田 藤美		南町1丁目自治会長 近隣ケア代表	
遠藤 勝昌		南町2丁目自治会長	
武井 貢		南町4丁目自治会長	
河村 圭章		南町5丁目自治会長 近隣ケア代表	
安藤 嘉章		南町6丁目(北)自治会長	
勝野 章		南町6丁目(南)自治会長 近隣ケア代表	
桂川 久		南町7丁目自治会長	
阿部 博美		古市場町第1自治会長	
榊原 良司		古市場町川東自治会長	
林 輝幸		古市場町第3自治会長	
河村 直治		鵜沼インプレス自治会長	
齊藤 進		丸子町東自治会長	
土屋 利政		羽場町第2民生児童委員	
阿部 臣範		西町東・西民生児童委員	
会津 一正		西町中・南民生児童委員	
橋本ひろみ		南町1・2丁目民生児童委員	
河合 幸子		南町5・6(北)丁目民生児童委員	
林 晴与		古市場町川東民生児童委員	
大栗 功		小伊木町民生児童委員	
大藪 金光		丸子町民生児童委員	
鈴木 美紀		主任児童委員	
阿部 雄介		鵜沼第一小学校PTA会長	
伊藤 啓世		羽場町1丁目近隣ケア代表	
磯野真理子		羽場町2丁目近隣ケア代表	
丹羽 裕子		羽場町3丁目近隣ケア代表	
薫田はるゑ		羽場町4丁目近隣ケア代表	
中嶋日出子		羽場町5丁目近隣ケア代表	
鈴木 正彦		羽場町6丁目近隣ケア代表	
船田 恵子		羽場町7・8丁目近隣ケア代表	
安池美津恵		西町西近隣ケア代表	
藪下 弘		西町中近隣ケア代表	
片桐ひろこ		西町東近隣ケア代表	

役職	氏名	地区での役職
評議員	林 弘美	西町南近隣ケア代表
	遠藤 久代	南町2丁目近隣ケア代表
	大竹由加利	南町3丁目近隣ケア代表
	武井美津枝	南町4丁目近隣ケア代表
	安藤 照代	南町6丁目(北)近隣ケア代表
	桂川 里美	南町7丁目近隣ケア代表
	増田 信雄	古市場町第1近隣ケア代表
	榊原 昭年	古市場町第2近隣ケア代表
	林 宣幸	古市場町第3近隣ケア代表
	阿部 亜積	小伊木町近隣ケア代表
	中山 善仁	丸子町近隣ケア代表
	前野 富治	丸子町近隣ケアグループ代表
	林 重子	丸子町近隣ケアグループ委員

平成30年度 鵜沼第一地区社協 収支予算

【収入の部】 (単位:円)

科 目	予算額	備 考
地区社協交付金	400,000	
メニュー事業助成金	822,000	
会費趣旨説明会	7,000	お茶
近隣ケアグループ研修会	30,000	定額助成
ボランティアハウス事業	336,000	回数増加、新規開設
地域の困りごと調査	6,000	@50円×120人分
福祉座談会	3,000	「黄金」反省会、お茶
福祉の人材発掘事業	10,000	福祉講演会、お茶
機関紙の発行	180,000	「鵜一だより」年2回
ふれあい交流事業	150,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
雑収入	184	貯金利息等
前年度繰越金	486,816	
<b>収入合計</b>	<b>1,739,000</b>	

【支出の部】 (単位:円)

科 目	予算額	備 考
事務費	115,000	
会議費	60,000	
事務費	25,000	文具、振込手数料
地区社協活動推進助成金	30,000	役員実費弁償
メニュー事業費	994,000	
会費趣旨説明会	7,000	お茶、(総会)
近隣ケアグループ研修会	7,000	お茶
ボランティアハウス事業	336,000	1回:小伊木、西町、羽場、丸子 2回:古市場 3回:南町
地域の困りごと調査	1,000	アンケート調査
福祉座談会	3,000	お茶、「黄金」反省会
福祉の人材発掘事業	20,000	福祉講演会
機関紙の発行	180,000	地区だより48、49号
ふれあい交流事業	340,000	親子ふれあい、「黄金」
赤い羽根共同募金事業	100,000	各区三世代交流事業
その他の事業費	97,000	
友愛訪問事業	40,000	年2回、対象者約26名
暑中見舞い年賀状送付事業	57,000	62円×約460枚×2回
助成金支出	110,000	
青少年育成市民会議	60,000	
体育振興会	50,000	
子備費	423,000	
<b>支出合計</b>	<b>1,739,000</b>	